

電子POP

取扱説明書

GH-EP7E シリーズ

はじめに

設置の手順

内容物を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」「使用上のお願い」「対応外部メモリーについて」「ファイルについて」をよく読みます。(3～14 ページ)



「電子POPの設置方法」をよく読み、本製品を設置してください。

(17～21 ページ)



現在の日付と時間を設定します。

(27 ページ)



「使用方法」をよく読みます。

(23～38 ページ)



再生します。

内容物の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

<input type="checkbox"/> GH-EP7E本体	1台
<input type="checkbox"/> 専用リモコン	1個
<input type="checkbox"/> メモリー盗難防止カバー(ネジ付き)	1個
<input type="checkbox"/> ACプラグ抜け落ち防止金具(ネジ付き)	1個
<input type="checkbox"/> 保証書	1部
<input type="checkbox"/> 専用ACアダプタ(3m)	1個
<input type="checkbox"/> リモコン用ボタン電池(取り付け済み)(型番:CR2025(3V))	1個
<input type="checkbox"/> 内部時計用ボタン電池(取り付け済み)(型番:CR2032(3V))	1個
<input type="checkbox"/> 専用ステー(ネジ付き)	1台
<input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書)	1部

●付属のボタン電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

目次

はじめに	1
設置の手順	1
内容物の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために	3
使用上のお願い	11
未永くお使いいただくために	11
対応外部メモリーについて	13
外部メモリーの対応	13
外部メモリーの挿入	13
メモリー盗難防止カバー	14
ファイルについて	14
再生できるファイル	14
著作権について	14
各部のなまえ	15
各部名称	15
リモコン	16
電子POPの設置方法	17
電子POPの設置方法	18
設置の前に	18
盗難防止対策	18
設置器具を使う	18
自立スタンドを使う	20
電子POPの機能	21
便利な機能	21
推奨再生ファイル	22
使用方法	23
基本操作	24
電源操作	24
メニュー	25
実際に使用する場合の例	31
USBメモリーでデータを入れ替える	37
内部時計用ボタン電池を交換する	38
トラブルシューティング	39
故障かな？と思ったら	39
その他	40
仕様	40
故障について	41


安全上のご注意


安全に正しくお使いいただくために


製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

 **危険** この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **注意** この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。
なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。
必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



危険

異常が発生した場合



コンセントから
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いて、使用を中止してください。

そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いて、使用を中止してください。

そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いて、使用を中止してください。

そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異音がしたら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いて、使用を中止してください。

そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

使用中、落下や衝撃により破損したら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いて、使用を中止してください。

そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いて、使用を中止してください。

そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。



警告 使用について



禁止

ACアダプタは、必ず付属の専用品を使用してください。
火災や感電の危険があります。



禁止

ACアダプタは、水のかかる場所で使用しないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

落下や衝撃により破損したら、使用しないでください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



警告 電源について



AC100V以外
使用禁止

ACアダプタのプラグは、100ボルト交流電源(AC100V)コンセントにしっかり差し込んで使用してください。
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に
プラグを掃除

ACアダプタのプラグは、定期的に掃除を行ってください。
ACアダプタのプラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的にACアダプタのプラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから
プラグを抜く

ACアダプタのプラグのお手入れは、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外して行ってください。
ACアダプタのプラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OAタップなどの定格を超えて使用しないでください。
タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ
禁止

ACアダプタのコードは、傷つけないでください。
ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



警告

電源について



破損コード
使用禁止

ACアダプタのコードに傷や裂け、割れ、ちぎれなど破損がある場合は、ご使用にならないでください。

破損した AC アダプタから発熱や放電することにより、火災や感電の危険があります。



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

火災や感電の危険があります。



濡れた手で
触れない

濡れた手で AC アダプタのプラグやコンセントに触れないでください。

感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントを使用しないでください。

コンセントに AC アダプタのプラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり
禁止

ACアダプタのプラグをコンセントに抜き挿しする場合、プラグ部を持ってください。

コードを引っばると、ACアダプタのプラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 設置について



不安定な場所
に置かない

不安定な場所に置かないでください。
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。
火災や感電の危険があります。



水濡れ
禁止

水のかかる場所に置かないでください。
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



禁止

通気口をふさがないでください。
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



警告

使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ際は、無理に取り扱わないでください。



禁止

子供だけで使用したり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。
感電やケガの危険があります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容にもとづいた指導監督を行ってください。
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。
また、運転中は製品を使用しないでください。
事故の危険があります。



禁止

目的外の使用はしないでください。
火災や感電の危険があります。



警告

電池について



指定外の電池
使用禁止

指定の電池を使用してください。
指定外の電池や種類の違う電池、未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を
取り外して

長時間使用しないときは、電池を取り外してください。
使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、加圧したりしないでください。
破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を傷つけたり、分解したり、水や火の中に入れてください。
破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。また、電池を取り出せないようにしてください。
誤飲や窒息の危険があります。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流してください。
皮膚障害の危険があります。



禁止

電池の液が目に入ったら、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流し、医師の診察をうけてください。
視力が損なわれたり、失明の危険があります。

注意 使用について



コンセントから
プラグを抜く

長期間使用しないときは、ACアダプタのプラグを抜いてください。
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で
使用する

適度な音量で使用してください。
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



適度な音量で
使用する

イヤホンやヘッドホンは、適度な音量で使用してください。
耳を刺激するような大音量で長時間連続ご使用になると、聴力が損なわれる可能性があります。また、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では、ご使用にならないでください。



禁止

外部メモリーを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
誤飲や窒息の危険があります。

使用上のお願い

未永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- 電源を入れたまま、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外さないでください。
- 視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- 疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- 映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
- 大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- 本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。
(主な有寿命部品：| LCD | ACアダプタ | 電源コード)

製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のもの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が温かくなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。

結露（つゆつき）について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

外部メモリーの取り扱いについて

- 外部メモリーに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能な外部メモリーであっても、再生できない場合があります。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- 対応する再生可能なフォーマットであっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

免責事項について

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

VCCI クラスA 情報技術装置

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

対応外部メモリーについて

外部メモリーの対応

- 本書では、「SDメモリーカード」「SDHCメモリーカード」を外部メモリーと表記しますので、置き換えてお読みください。

本製品で対応している外部メモリーは次のものがあります。

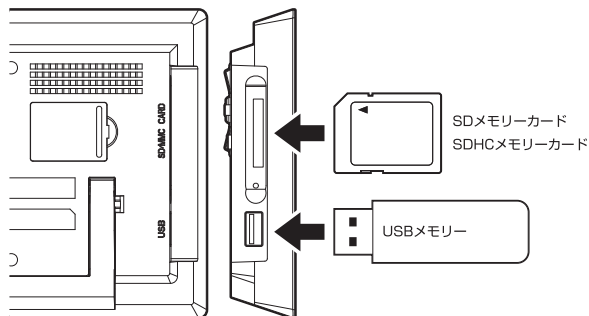
- 通常使用： SDメモリーカード(2GB)、SDHCメモリーカード(4GB～32GB)
- データ入れ替え用： USBメモリー(2GB～32GB)

- すべての「SDメモリーカード」「SDHCメモリーカード」「USBメモリー」の動作保証をするものではありません。
- MMC(マルチメディアカード)の動作保証はしていません。
- SDロゴ、SDHCロゴはSD-3C,LLCの商標です。
- microSDカード、microSDHCカードを使用する場合、別途専用アダプタをご使用ください。
- ファイルシステムは「FAT16」「FAT32」のみ対応です。パソコンなどでFAT16、FAT32にフォーマットをしてからご使用ください。

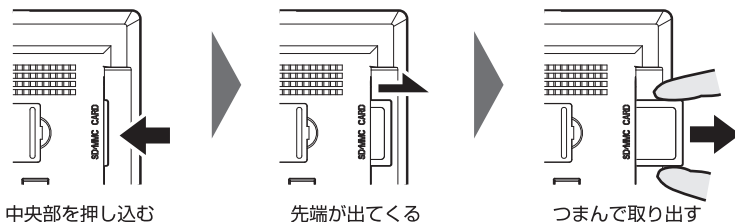


外部メモリーの挿入

- 外部メモリーを挿入する際は、表裏を確認し、下図の向きに挿入してください。



- 「SDメモリーカード」「SDHCメモリーカード」を取り外す際は、中央部を指で押し込み、出た先端をつまんでゆっくり取り外します。

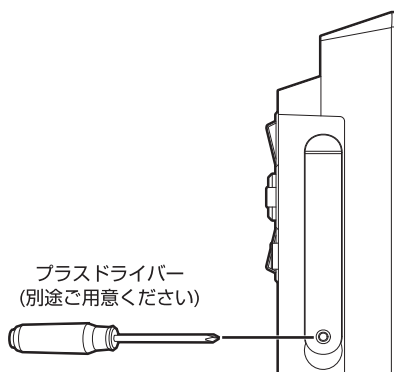


- 「USBメモリー」を取り外す際は、挿し込んだ方向と逆側の方向に引き抜いてください。

※挿入や取り外す際に、無理な力を加えると、外部メモリーや本製品を破損するおそれがあります。

メモリー盗難防止カバー

- メモリー盗難防止カバーをネジで固定することで、「SDメモリーカード」「SDHCメモリーカード」の盗難を防ぐことができます。
- 「SDメモリーカード」「SDHCメモリーカード」を取り外す際は、ネジを取り外してください。
- メモリー盗難防止カバーの固定、取り外しには、プラスドライバーが必要になります。別途ご用意ください。



ファイルについて

再生できるファイル

本製品で再生できるファイル拡張子は以下の通りになります。

- 画 像： .jpg
 - 音 楽： .mp3 / .wma ※1
 - 動 画： .mpg / .mp4 ※2
- ※1: WMA Standard V2 のみ対応
※2: H.264 Baseline プロファイルのみ対応

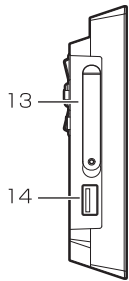
- 上記のファイル拡張子であっても、コーデックやビットレート、フレームレートなどにより、すべてのファイル再生を保証するものではありません。
- 詳細は「推奨再生ファイル」(P.22)を参照してください。

著作権について

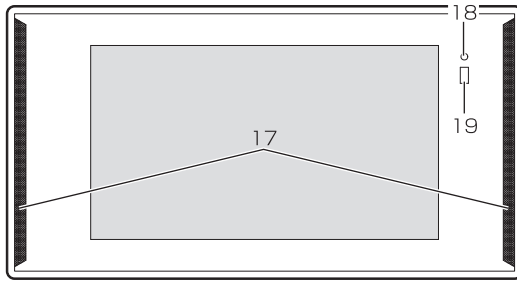
- テレビ、インターネット、CD などから録画・録音したメディアのコンテンツを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。
- デジタルカメラなどで撮影した画像データは個人として楽しむなど以外、著作権上権利者に無断で使用できません。

各部のなまえ

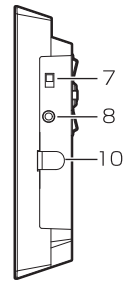
各部名称



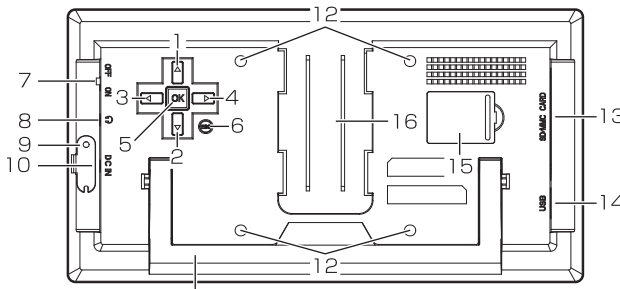
左側面










前面



右側面



背面

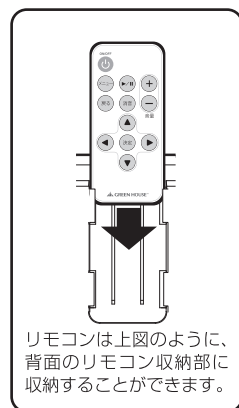
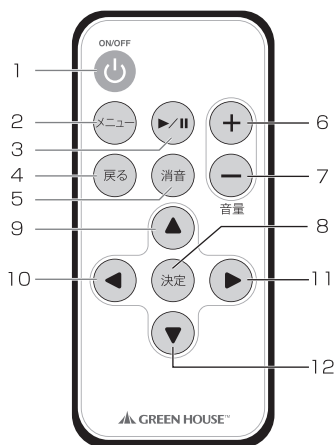
- | | |
|---|--|
| 1:  ... カーソルを上移動します | 11: 自立スタンド ... 専用ステーを使わずに、設置する場合には使用します |
| 2:  ... カーソルを下移動します | 12: ネジ穴(専用ステーなど) ... 専用ステーなどを使用して設置する際に使用します |
| 3:  ... カーソルを右移動します | 13: SDカードスロット ... SDメモリーカード、SDHCメモリーカードを挿入します(メモリー盗難防止カバー付き) |
| 4:  ... カーソルを左移動します | 14: USB A端子 ... USBメモリーを接続します |
| 5:  ... 項目の決定や写真/音楽/動画ファイルを再生します | 15: 内部時計用ボタン電池BOX ... 内部時計用ボタン電池を挿入します |
| 6:  ... エクスプローラ画面内のカーソルを移動します | 16: リモコン収納部 ... 付属のリモコンを収納します |
| 7: イヤホン端子 ... イヤホンやヘッドホンを接続します | 17: スピーカー ... 音声を出力します |
| 8:  ... 主電源のオン/オフをします | 18: LEDインジケータ ... 電源がオンのとき点灯します |
| 9: 抜け落ち防止金具位置 ... ACプラグ抜け落ち防止金具を取り付けます | 19: リモコン受光部(前面) ... リモコンからの操作を受信します |
| 10: DCジャック ... 付属の専用ACアダプタを接続します | |

●上記は一例です。実行中のメニューによって動作は異なります。

●本製品には品質保持のため液晶画面に保護フィルムが貼られていますので、使用する際は、保護フィルムを剥がしてください。

●「12:ネジ穴(専用ステーなど)」の規格はM3で深さ7mmになります。設置方法に応じた長さのネジやワッシャーを別途ご用意ください。(詳細はP.19を参照してください)

リモコン



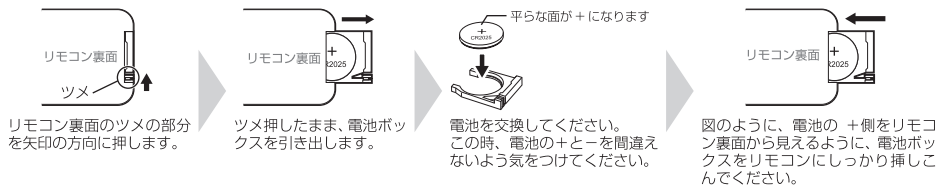
リモコンは上図のように、背面のリモコン収納部に収納することができます。

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| 1 : 電源のオン / オフをします | 7 : 音量を下げます |
| 2 : 設定メニューを表示します | 8 : 項目を決定します |
| 3 : 再生 / 一時停止をします | 9 : カーソルが上移動します |
| 4 : コンテンツの設定に戻ります | 10 : カーソルが左移動します |
| 5 : 消音にします | 11 : カーソルが右移動します |
| 6 : 音量を上げます | 12 : カーソルが下移動します |

●上記は一例です。実行中のメニューによって動作は異なります。

●本製品には品質保持のためリモコンに保護フィルムが貼られていますので、使用する際は、保護フィルムを剥がしてください。

リモコン用電池の交換方法



●長時間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。

●付属の電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

電子POPの 設置方法

本項目では電子POPの店頭などでの具体的な設置方法や簡易的な使用方法について解説します。

詳細な使用方法は、使用方法 (P.23) をお読みください。

電子POPの設置方法

設置の前に

本製品を設置する前に P.3～P.10「安全上のご注意」、P.11～P.12「使用上のご願い」を必ずお読みください。

盗難防止対策

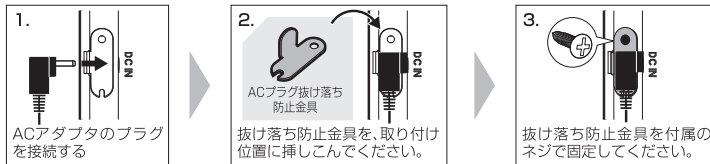
本項目では店頭POPとして使用する場合の盗難防止対策について紹介します。

メモリスロットカバーをロックする

P.15「各部のなまえ」の「13:SD カードスロット」にSDメモリーカードを挿入し、メモリー盗難防止カバーを取り付けてネジをドライバーで固定するとSDメモリーカードの盗難を防止できます。詳しくはP.14を参照してください。

ACアダプタのプラグを固定する

P.15「各部のなまえ」の「10:DC ジャック」にACアダプタのプラグを接続後、「9: 抜け落ち防止金具位置」にACプラグ抜け落ち防止金具を取り付けてネジで固定してください。



- ネジを固定するには別途ドライバーを用意してください。

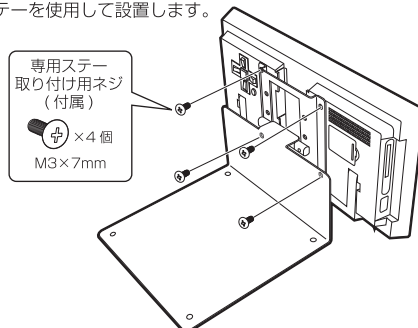
設置器具を使う

本項目では店頭などで棚や壁面に固定するための取り付け金具について紹介します。

- 手袋を着用するなど、ケガの無いように十分ご注意ください。

付属の専用ステーを使う

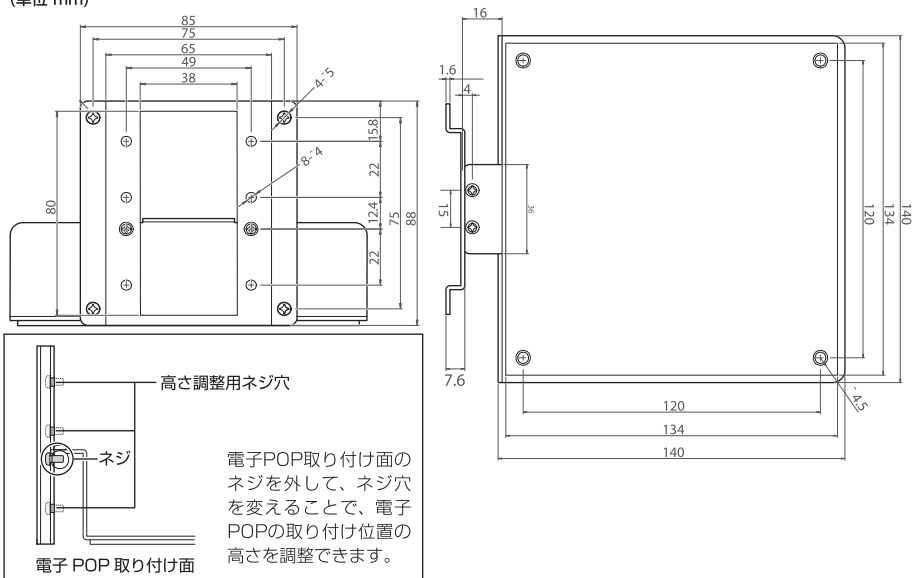
本製品に付属している専用ステーを使用して設置します。



- ネジを固定するには別途ドライバーを用意してください。
- 付属の専用ステー取り付け用ネジ(M3×7mm)以外は使用しないでください

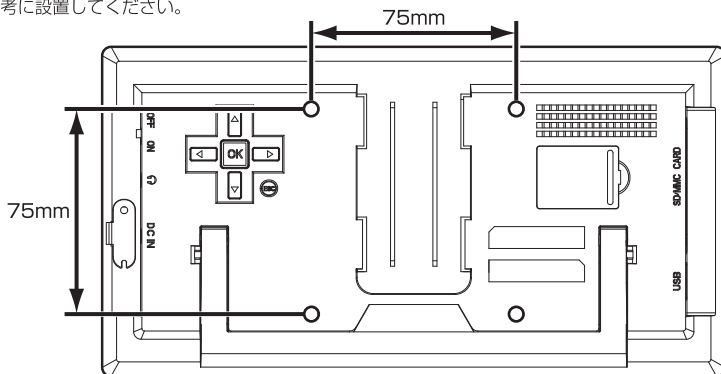
専用ステー寸法図

(単位 mm)



付属品以外の取り付け金具を使用する場合

付属品以外の取り付け金具を使用する場合は、取り付け金具の取扱説明書などをご確認の上、下記の各ネジ穴の寸法を参考に設置してください。



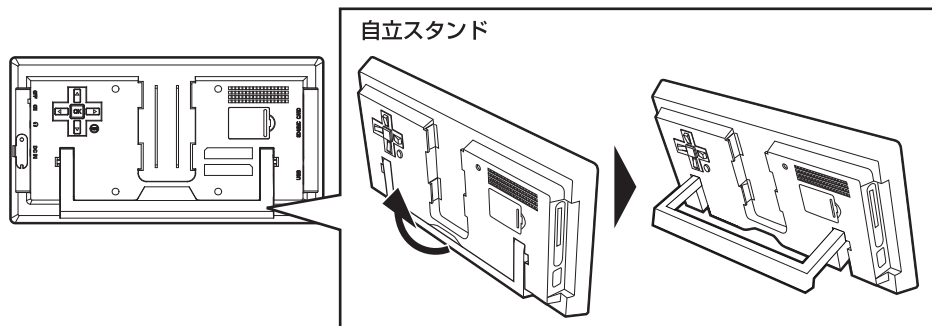
●壁掛け穴のネジ穴の仕様は M3で深さは 7mmまでになります。設置方法に応じた長さのネジやワッシャーを別途ご購入ください。

※上記の「7mm」はネジ穴の深さを表す数値です。ネジの長さを表す数値ではありません。設置の際は、間に挟む取り付け金具の厚さなどをご考慮のうえ、ネジの長さを決定してください。

例) 厚さ 1.5mm の取り付け金具をご使用の際は、長さ8mmのM3ネジをご用意ください。またワッシャーを挟む際はその厚さも考慮する必要があります。

自立スタンドを使う

本項目では背面にある自立スタンドを使って設置する方法について紹介します。




●手をはさまない様に注意してください。

電子POPの機能

本項では電子POPの機能を解説します。


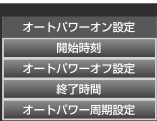
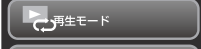

便利な機能

動画やスライドショーなどを停止し、リモコンの  ボタンを押すとメニュー画面が表示され、各種設定を行えます。詳しい設定項目や操作方法は P.25 「メニュー」を参照してください。

指定時間に電源をオン/オフする

指定時間に自動的に電源をオン/オフすることができます。

具体的な設定方法は「実際に使用する場合の例」(P.31)を参照してください。

		オートパワーオン設定 … 「オフ」「オン」が選択できます。
	開始時刻 … 「時間」「分」を設定します。	開始時刻 … 「時間」「分」を設定します。
	オートパワーオフ設定 … 「オフ」「オン」が選択できます。	オートパワーオフ設定 … 「オフ」「オン」が選択できます。
	終了時間 … 「時間」「分」を設定します。	終了時間 … 「時間」「分」を設定します。
	オートパワー周期設定 … 「1回」「毎日」「平日」「週末」が選択できます。	オートパワー周期設定 … 「1回」「毎日」「平日」「週末」が選択できます。

リピート再生について

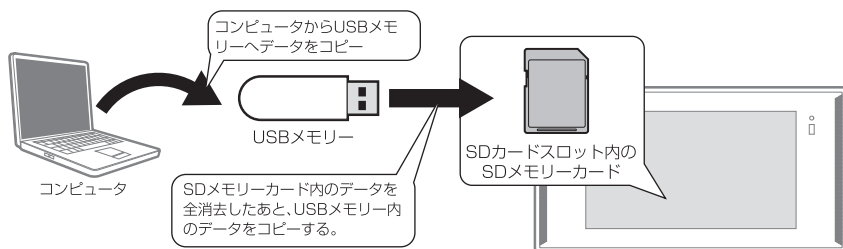
再生モード(P.29)の出荷値は「動画オールリピート」に設定されています。「動画オールリピート」では動画リストの順番に、動画ファイルを再生し続けます。

- 動画ファイル、静止画ファイルを組み合わせて再生したい場合は、再生モード(P.29)で「ミックス再生」か「プログラム再生」を選択してください。

USBメモリーを使用してSDメモリーカード内のデータを入れ替える

USBメモリーを使用して、SDメモリーカード内のデータを取り出すことなく入れ替えることができます。

詳しくは「USBメモリーでデータを入れ替える」(P.37)を参照してください。



- 外部メモリー、USBメモリーは別途ご用意ください。
- SDメモリーカード内のデータは、入れ替え前に全消去されます。消去したくないデータがある場合、データのバックアップを行ってください。
- USBメモリー内の入れ替え用データは、ご使用するSDメモリーカードの容量を超えないようにしてください。
- データを入れ替えた際のコンテンツ再生は、コンテンツのファイル名を昇順(半角数字・半角英字・全角文字の順)で再生します。

推奨再生ファイル

動画ファイルの場合

拡張子	.mpg	拡張子	.mpg
動画形式	MPEG-1	動画形式	MPEG-2
解像度	720x408pixel	解像度	720x408pixel
動画ビットレート	4Mbps	動画ビットレート	4Mbps
フレームレート	29.97fps	フレームレート	29.97fps
音声形式	MPEG-1 Audio Layer II (MP2)	音声形式	MPEG-1 Audio Layer II (MP2)
音声ビットレート	128Kbps	音声ビットレート	128Kbps
サンプリング周波数	44.1kHz/48kHz	サンプリング周波数	44.1kHz/48kHz

拡張子	.mp4
動画形式	H.264 Baseline@lv3.0 ※1
解像度	720x408pixel
動画ビットレート	6Mbps
フレームレート	29.97fps
音声形式	AAC - LC (Advanced Audio Coding - Low Complexity) ※2
音声ビットレート	128kbps
サンプリング周波数	44.1kHz/48kHz

※1：コーデックは、H.264 の Baseline プロファイル レベル 3 以下のみ対応しております。

※2：AAC プロファイルは、Low Complexity のみ対応しております。

画像ファイルの場合

拡張子	.jpg
画像形式	JPEG (Base Line)
画像解像度	720×405pixel

音楽ファイルの場合

拡張子	.mp3	拡張子	.wma
音声形式	MP3(MPEG-1 Audio LayerⅢ)	音声形式	WMA※
エンコードタイプ	CBR / VBR	エンコードタイプ	CBR / VBR
音声ビットレート	128kbps	音声ビットレート	128kbps
サンプリング周波数	44.1kHz	サンプリング周波数	44.1kHz

※WMA Pro、WMA Lossless には対応していません。
※DRM(デジタル著作権管理)で保護されたファイルには対応していません。

- 音楽ファイルは、静止画オールリピート再生モードのBGMとして再生されます。
音楽ファイルのみで再生することはできません。
- 音楽ファイルは 1 ファイルのみ保存してください。
複数の音楽ファイルを保存しても、外部メモリーに一番最初に書き込まれたファイルしか再生されません。

- 上記は推奨設定であり、すべてのファイル再生を保証するものではありません。
編集ソフトなどにより上記設定でも正常に再生されない場合があります。

使用方法

本項目では使用方法や操作方法について解説します。


設置方法などは、電子POPの設置方法(P.17)をお読みください。

基本操作

電源操作


本項目では電源のオン / オフ、スタンバイの操作方法を紹介します。

主電源をオンにする

本製品右側面の DCジャックに付属の専用ACアダプタを接続し、同じく右側面にある  をオンにしてください。画面に「PLEASE WAIT...」と表示された後、自動的に動画および静止画ファイルの再生が始まります。再生順は動画リスト (P.26) の順番です。

- SDメモリーカードが挿入されていない場合「SDカードを挿入してください」と表示されます。

主電源をオフにする

本製品の電源がオフ(スタンバイモード)であることを確認し、右側面にある  をオフにしてください。

- 故障のおそれがありますので、必ず電源オフ(スタンバイモード)であることを確認してから専用 AC アダプタを取り外してください。

電源をオフにする (スタンバイモード)

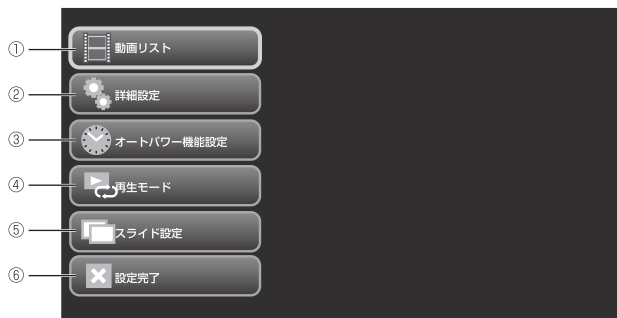
本製品の主電源がオンの状態からリモコンの  ボタンを押すとスタンバイモードになります。

電源をオンにする (スタンバイモードから復帰する)

本製品の主電源がスタンバイモードの状態からリモコンの  ボタンを押すと復帰します。

メニュー

本項目ではメニューの機能を紹介します。メニュー画面から本製品の詳細設定が行えます。リモコンの▲▼ボタンで各項目を選択し、決定ボタンを押すと開きます。

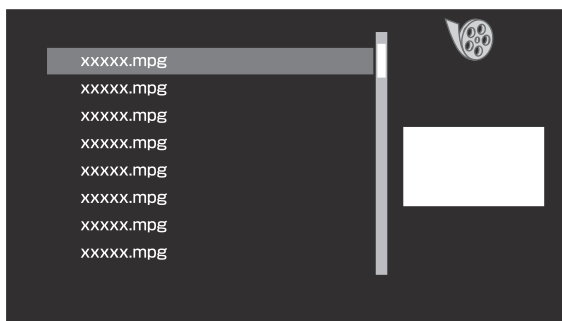





- ① …… 動画ファイルを一覧表示し、再生します。
- ② …… 基本的な設定ができます。
- ③ …… 自動的に電源オン / オフする機能が設定できます。
- ④ …… 動画・静止画の再生モードが選択できます。
- ⑤ …… スライドショー再生時の設定ができます。
- ⑥ …… 本項目で決定ボタンを押すと、変更した設定が有効になり、メニュー画面を閉じます。


●約10秒間操作を行わないと、動画または静止画が自動再生されます。

1. 動画リスト

本項目を開くと動画ファイルの一覧が以下のように表示されます。






リモコンカーソルの   ボタンでファイルを選択し、 ボタンを押すと再生されます。

 ボタンを押すとファイル一覧画面に戻ります。


- 動画リストは、ファイル名の順（半角数字・半角英字・全角文字）に並んでいます。
- フォルダは認識されません。
- プレビュー表示には映像の 1 コマ目が表示されます。



■音量調整

再生中にリモコンの   ボタンを押すと、7 段階で音量調整ができます。

リモコンの  ボタンを押すと消音にできます。

■明るさ・コントラスト調整

再生中にリモコンの   ボタンを押すごとに「明るさ」「コントラスト」の表示項目が切り替わります。

「明るさ」「コントラスト」が画面表示されている状態で、リモコンの   ボタンを押すと 7 段階で調整できます。

2. 詳細設定

本項目を開くと、以下のように表示されます。



- ① 現在日時を設定します。
- ② 「16:9」「4:3」が選択できます。
※推奨再生ファイル形式の解像度 (動画:720×408、画像:720×405) 以外のファイルは正常に表示されません。(P.21)
- ③ 「English」「日本語」が選択できます。
- ④ ファームウェアバージョンが表示されます。
- ⑤ 工場出荷値に戻します。

●それぞれ、◀▶ボタンで項目を移動し、▲▼ボタンで設定を変更できます。

■「日付時刻設定画面」について



リモコンの◀▶ボタンで「年」⇄「月」⇄「日」⇄「時間」⇄「分」と移動でき、▲▼ボタンで日時の変更ができます。

日時を設定したら (決定) ボタンを押して確定してください。

3. オートパワー機能設定

本項目を開くと、以下のように表示されます。



- ① …… 「オフ」「オン」が選択できます。
- ② …… 「時間」「分」を設定します。
- ③ …… 「オフ」「オン」が選択できます。
- ④ …… 「時間」「分」を設定します。
- ⑤ …… 「1回」「毎日」「平日(月～金)」「週末(土、日)」が選択できます。

- それぞれ、◀▶ボタンで項目を移動し、▲▼ボタンで設定を変更できます。
- ②④の操作方法は「■「日付時刻設定画面」について」(P.27)をご覧ください。
- 祝祭日には対応していません。

4. 再生モード

本項目を開くと、以下のように表示されます。



- ① . . . 「動画リスト」で選択した 1 つのファイルを繰り返し再生します。
- ② . . . 動画ファイルを順に再生し続けます。
- ③ . . . 静止画ファイルを順に再生し続けます (P.33)。
詳細は「静止画を再生する」(P.33)を参照してください。
※音楽ファイルは、静止画オールリピート再生モードのBGMとして再生されます。
音楽ファイルのみで再生することはできません。
※音楽ファイルは 1 ファイルのみ保存してください。
複数の音楽ファイルを保存しても、外部メモリーに一番最初に書き込まれたファイルしか再生されません。
- ④ . . . ファイルのプログラム再生リストを設定して、その順に再生し続けます。
詳細は「プログラム再生する」(P.34)を参照してください。
- ⑤ . . . 動画と静止画ファイルを混在して順に再生します。
詳細は「ミックス再生する」(P.33)を参照してください。

●それぞれ、◀▶ボタンで項目を移動し、▲▼ボタンで設定を変更できます。

5. スライド設定

本項目を開くと、以下のように表示されます。



- ① …… 「5 秒」「10 秒」「15 秒」「30 秒」が選択できます。
- ② …… 「ランダム」「チェッカーワイプ」「パーティション」「エレガント」「ブラインド」「グリッド」「オン」「クロス」が選択できます。
- ③ …… 「オン」「オフ」が選択できます。

- それぞれ、◀▶ ボタンで項目を移動し、▲▼ ボタンで設定を変更できます。
- ①は再生モードが「プログラム再生」「ミックス再生」の際は適用されません。5秒で固定されます。
- ②は再生モードが「ミックス再生」の際は適用されません。「静止画オールリピート」で適用されます。

- 音楽ファイルは、静止画オールリピート再生モードの BGM として再生されます。
音楽ファイルのみで再生することはできません。
- 音楽ファイルは 1 ファイルのみ保存してください。
複数の音楽ファイルを保存しても、外部メモリーに一番最初に書き込まれたファイルしか再生されません。

6. 設定完了

本項目で  ボタンを押すと、変更した設定が有効になり、メニュー画面を閉じます。

実際に使用する場合の例

本項目では実際に使用する場合の一例を紹介します。

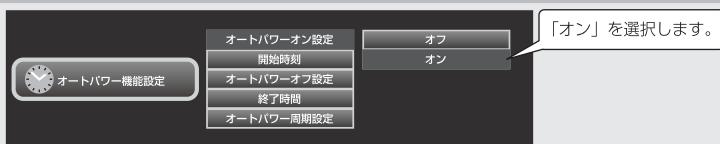
動画ファイルを自動再生する

■条件の一例

自動的に電源オンさせたい時間	・・・	10:00
自動的に電源オフさせたい時間	・・・	20:00
電源オン / オフの周期	・・・	平日
再生させたいファイル	・・・	動画ファイル 4つ

■本製品を以下のように設定します

Step.1 「オートパワーオン設定」



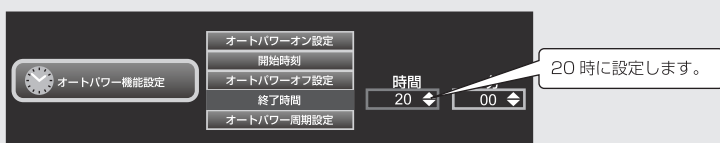
Step.2 「開始時刻」



Step.3 「オートパワーオフ設定」



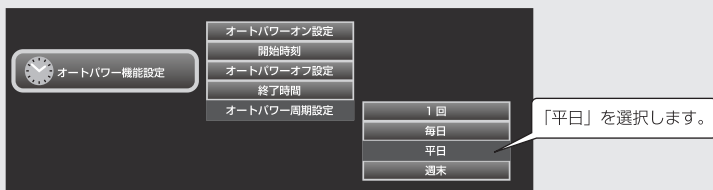
Step.4 「終了時間」



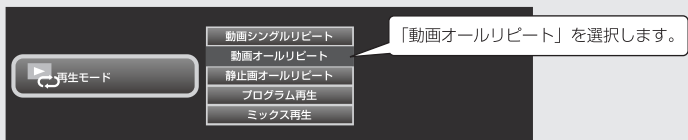
次のページへ

前のページから

Step.5 「オートパワー周期設定」



Step.6 「再生モード」

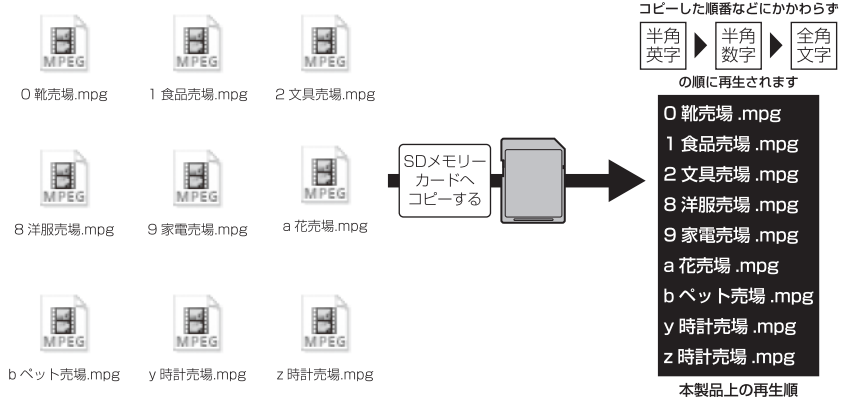


Step.7 「設定完了」



■動画ファイルを SDメモリーカードへコピーします

ファイル名を昇順（半角数字・半角英字・全角文字の順）でコンテンツを再生します。



ミックス再生する

「動画ファイルを自動再生する (P.31)」と同様の条件で動画ファイルと静止画ファイルをミックス再生するには「Step.6」で「ミックス再生」を選択してください。

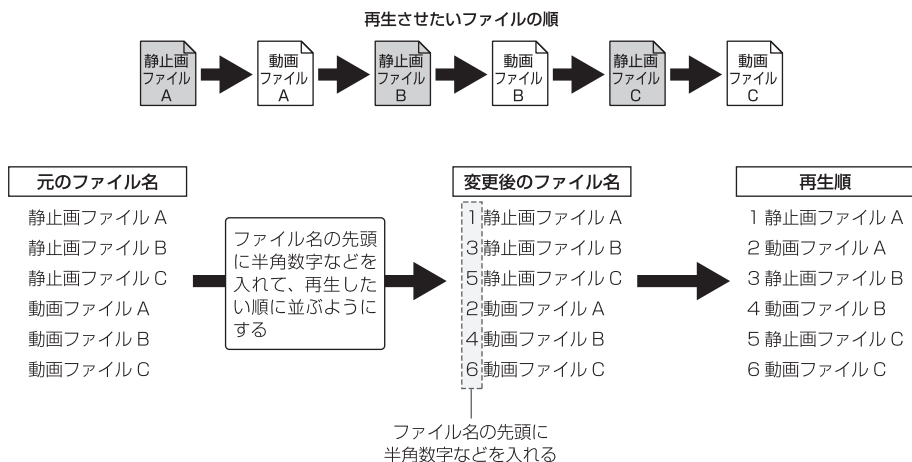
再生モードでミックス再生を選択した場合、ファイル名を昇順（半角数字・半角英字・全角文字の順）で動画ファイルと静止画ファイルを混在して再生します。

同じファイル名の静止画ファイルと、動画ファイルがある場合は、動画ファイルを先に再生します。

■動画と静止画を交互に再生する

ミックス再生を使用して静止画ファイルと動画ファイルを交互に再生できます。

下記のように外部メモリーのファイル名を変更してください。



静止画を再生する

静止画ファイルを順に再生するには P.32 の「Step.6」で「静止画オールリピート」を選択してください。

約 10 秒間操作を行わない状態になると、ファイル名を昇順（半角数字・半角英字・全角文字の順）でコンテンツを再生します。

■1枚の静止画ファイルを再生し続ける

1 枚の静止画ファイルを再生し続けるには、P.32 の Step.6 で「プログラム再生」を選び、表示したい静止画のみファイルリストに入れた状態で再生してください。

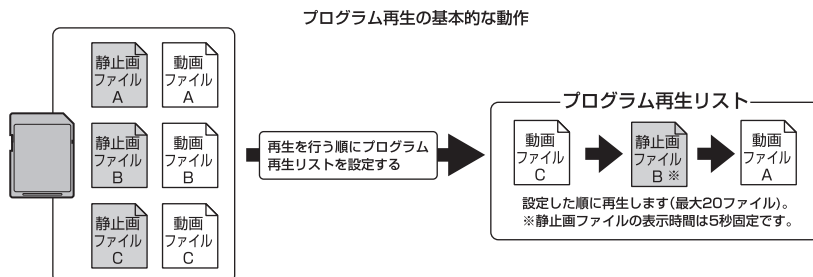
「プログラム再生」の詳しい設定方法などについては P.34 を参照してください。

プログラム再生する

「動画ファイルを自動再生する (P.31)」と同様の条件でプログラム再生するには「Step.6」で「プログラム再生」を選択してください。

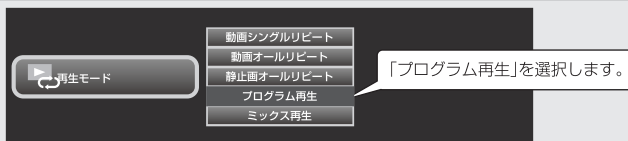
ファイルをプログラム再生リストを設定して、そのリストの順にファイルを再生します。

プログラム再生リストには動画ファイル、静止画ファイルを混在して設定することができ、最大20ファイルまで設定できます。



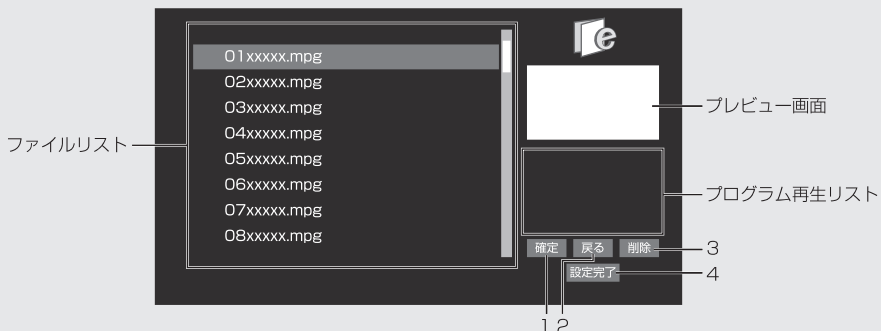
■プログラム再生リストの設定方法

Step.1 「再生モード」



Step.2 「プログラム再生画面」

下記の画面が表示されます。

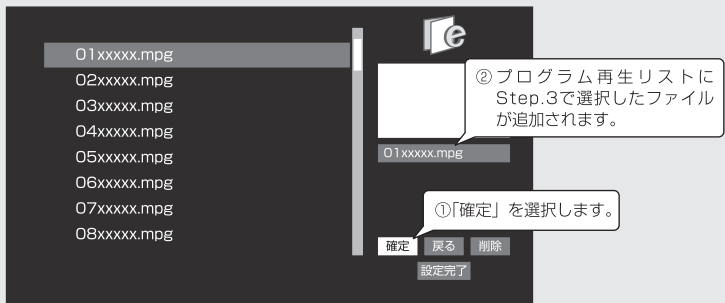


- 1 …… ファイルリストから選択したファイルをプログラム再生リストに追加します。
- 2 …… カーソルをプログラム再生リストからファイルリストに移動します。
- 3 …… プログラム再生リストで選択しているファイルをリストから削除します。
- 4 …… 設定を完了して、プログラム再生を開始します。

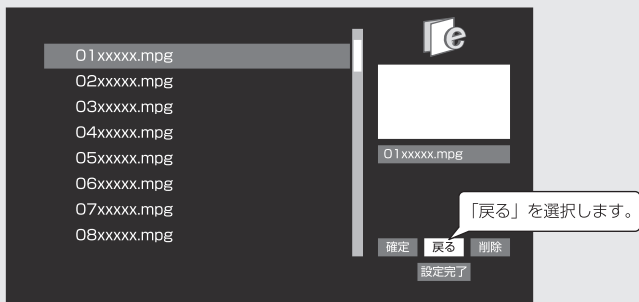
Step.3 「ファイルリストから選択する」



Step.4 「ファイルを確認する」



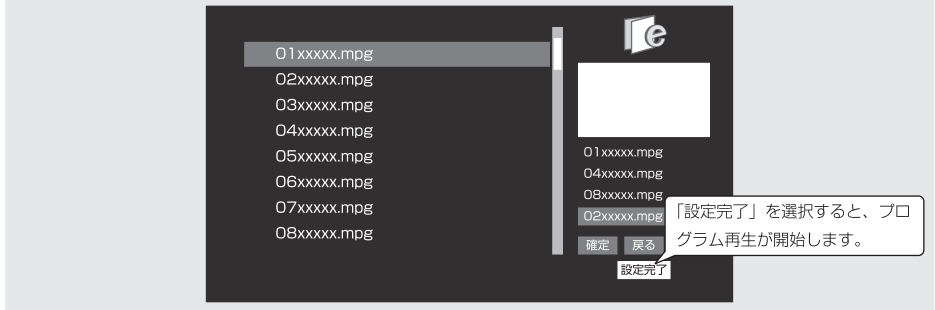
Step.5 「ファイルリストにカーソルを戻す」



Step.6 「ファイルの設定を繰り返す」

Step.3 ～ Step.5 を繰り返して、プログラム再生するファイルを設定してください。

Step.7 「プログラム再生を開始する」

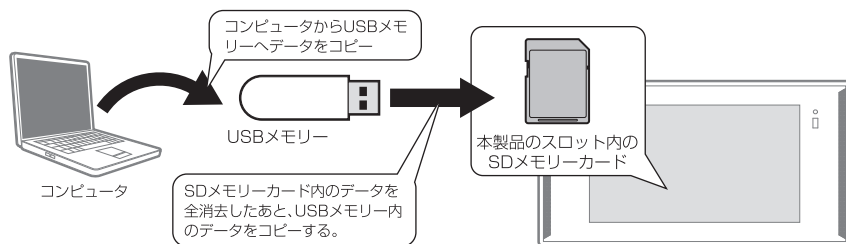


■プログラム再生リストからファイルを削除する



USBメモリーでデータを入れ替える

本製品は USBメモリーを使用して、SDメモリーカード内のデータを入れ替えることができます。本項目ではデータの入れ替え方法を紹介します。



Step.1

SDメモリーカード内のデータは消去されますので、データの確認を行ってください。

消去したくないデータがある場合、データのバックアップを行ってください。

Step.2

コピーしたいデータが入った USBメモリーを用意してください。

USBメモリー内の入れ替え用データは、ご使用するSDメモリーカードの容量を超えないようにしてください。

Step.3

本製品の主電源がオフの状態ですべてのSDメモリーカードと USBメモリーを挿入してください。

Step.4

本製品の主電源をオンにするとデータの消去とコピーが開始され、画面に「PLEASE WAIT...」と表示されます。※1

Step.5

データのコピーが終了すると本製品が起動します。動画や静止画が再生された場合は、再生を停止し、メニュー画面を表示してください。※2

主電源をオフにして USBメモリーを取り外してください。

Step.6

以上でデータの更新は終了です。

※1：ファイルによってコピーに時間がかかる場合があります。

コピー中に電源をオフにしたり、外部メモリーを取り外さないでください。

※2：設定によって動画ファイルや静止画ファイルが再生される場合があります。

●データを交換した際の動画リストの順番は、SDメモリーカードと同じくファイル名の昇順（半角数字・半角英字・全角文字の順）になります。詳細は「**■**動画ファイルをSDメモリーカードへコピーします」(P.32)を参照してください。

●データを交換した後は、必要に応じて再生モード (P.29) を設定してください。

内部時計用ボタン電池を交換する

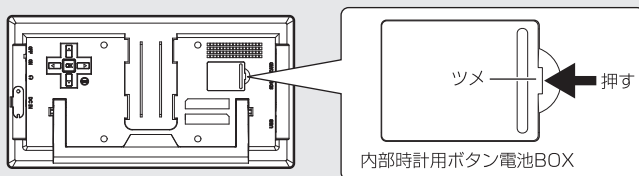
本製品では、主電源を切っても内部時計がリセットされないように、内部時計用ボタン電池を内蔵しています。電池の残量が少なくなると、「日付時刻設定画面」で調整した時刻がずれたり、初期化されます。数年を目安に定期的に変換をしてください。

Step.1

DCジャックから、専用 ACアダプタを取り外します。

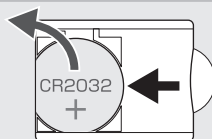
Step.2

製品背面にある内部時計用ボタン電池 BOX の蓋をツメの部分を矢印の方向に押しながら取り外します。



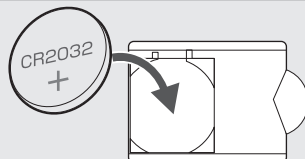
Step.3

古いボタン電池を、矢印のところから指にひっかけて取り出します。



Step.4

新しいボタン電池 (CR2032) を + マークが見えるように置きます。



Step.5

内部時計用ボタン電池 BOX の蓋を閉じます。

電池交換後は、必ず [日付時刻設定画面 (P.27)] で日付と時刻の設定を行ってください。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

電源が入らない ●ACアダプタのプラグをコンセントへしっかりと差し込まれているか確認してください。

リモコンがきかない ●電池の+、-の向きを確認してください。(P.16)
●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.16)
●リモコンを本製品の受信部に向けて操作してください。(P.15)
●リモコンと受信部の間の障害物を取り除いてください。(P.15)

画像ファイルが表示されない ●本製品で対応しているメモリーカードか確認してください。(P.13)
●本製品で対応しているファイル形式か確認してください。(P.22)

音楽ファイルが再生できない ●本製品で対応しているメモリーカードか確認してください。(P.13)
●本製品で対応しているファイル形式か確認してください。(P.21)
●音量レベルを確認してください。(P.16)
●消音になっていないか確認してください。(P.16)
●DRMによる著作権保護が有効なファイルは再生できません。(P.14)

動画ファイルが再生できない ●本製品で対応しているメモリーカードか確認してください。(P.13)
●本製品で対応しているファイル形式か確認してください。(P.22)
●動画ファイルのビットレートや解像度が高い場合は下げてください。(P.22)

USBメモリーでデータの入れ替えができない ●入れ替えるデータの容量が、使用しているSDメモリーカードの容量を超えていないか確認してください。(P.37)

その他

仕様

スクリーン	7インチTFT液晶
解像度	800×480 pixel
コントラスト比	500:1
輝度	250cd/m ²
対応外部メモリー	SDメモリーカード(2GB)/SDHCメモリーカード(4GB～32GB) USBメモリー(2GB～32GB)
再生可能フォーマット	画 像 : JPEG 音 楽 : MP3(CBR/VBR)/WMA(CBR/VBR) ※1 動 画 : MPEG-1/MPEG-2 / MP4 ※2 ※1: WMA Standard V2のみ対応 ※2: H.264のBaselineレベル3以下のみ対応
対応言語	日本語/英語
電源(ACアダプタ)	入 力 : AC100V 50/60Hz 出 力 : DC5V/2.0A
消費電力	最大10W (製品本体のみ)
搭載端子	音声出力端子、SDカードスロット、USB端子
スピーカー	2W + 2W
動作温度範囲	0℃～40℃
動作湿度範囲	5%～85%(結露なきこと)
外形寸法	W228×D25×H120(mm)
重量	約400g (本体のみ)

- 対応外部メモリーは、すべての外部メモリーやすべての容量に対し、再生を保証するものではありません。
- 再生可能フォーマットはすべてのファイルの再生を保証するものではありません。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- ・故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

- ※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。
- ※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。
- ※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口

グリーンハウス テクニカルサポート

受付時間 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00
(土日祝日をのぞく弊社営業日)

テクニカルサポートダイヤル

03-5421-0580

FAX 03-5421-2266 (24時間受付)

故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。

グリーンハウスホームページ

<http://www.green-house.co.jp/>

GH-EP7E シリーズ

 **GREEN HOUSE™ 株式会社 グリーンハウス**

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580

グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>